

原料費調整制度に基づく2025年10月検針分のガス料金について
(東京地区等)

東京ガス株式会社

1. 一般契約料金

各月のご使用量に応じてA～Fの各料金が適用されます。

(消費税込)						
1ヵ月のご使用量	料金表A 0～20m ³	料金表B 21～80m ³	料金表C 81～200m ³	料金表D 201～500m ³	料金表E 501～800m ³	料金表F 801m ³ ～
基本料金 (円/月)	759.00	1,056.00	1,232.00	1,892.00	6,292.00	12,452.00
調整単位料金 (円/m ³)	162.61	147.76	145.56	142.26	133.46	125.76
(参考) 補助金適用前 調整単位料金 (円/m ³)	170.61	155.76	153.56	150.26	141.46	133.76
(参考) 9月 調整単位料金	161.86	147.01	144.81	141.51	132.71	125.01

2. 標準家庭における影響

(消費税込)				【参考】補助金適用前	
1ヵ月のご使用量 30m ³ (45MJ/m ³)	2025年 9月 ^{*1}	2025年 10月 ^{*2}	増減	2025年 10月 適用料金	補助金適用 前後の差
適用料金(円/月)	5,466	5,488	22	5,728	240

・標準家庭ガス料金は、ご家庭1件の1ヵ月あたりの平均使用量（2018年度～2022年度の5ヵ年平均）に基づき算定しています。

*1 経済産業省の「電気・ガス料金負担軽減支援事業」実施に伴い、10円/m³値引きされています。

*2 経済産業省の「電気・ガス料金負担軽減支援事業」実施に伴い、8円/m³値引きされています。

3. 原料価格の変動

(円/t)			
	2025年4月～2025年6月 の平均 (9月検針分)	2025年5月～2025年7月 の平均 (10月検針分)	対前期 差額
平均原料価格(a)	87,080	85,690	▲ 1,390
LNG	86,950	85,670	▲ 1,280
LPG	85,280	82,200	▲ 3,080
基準平均原料価格(b)	57,250		
差額(a-b)	29,800	28,400	▲ 1,400

- ・LNG価格、LPG価格はともに貿易統計値。
- ・平均原料価格と基準平均原料価格との差額(a-b)は100円未満切捨て。

4. 単位料金調整額の算定方法

＜原料価格の変動による単位料金調整額の算定＞

■平均原料価格の算定

LNG平均原料価格(貿易統計値)	85,670	×	0.9479
+ LPG平均原料価格(貿易統計値)	82,200	×	0.0546
	85,694.71		
	↓(10円未満四捨五入)		
	85,690	円/t	

■原料価格変動額の算定

85,690	円/t	－	57,250	円/t	=	28,440	円/t
↓(100円未満切捨て)							
	28,400						
	円/t						

■単位料金調整額(m³あたり調整額)の算定（補助金適用前）

単位料金調整額	=	28,400	円	/100円×0.0891 ^{*3}
(補助金適用前)				
	=	25.30	円 ^{*4}	

*3 変動額100円につき単位料金を0.0891(0.081×1.1)円調整します。

*4 調整額がプラスの時は少数点第3位以下を切り捨て、マイナスの時は少数点第3位以下を切り上げます。

■単位料金調整額(m³あたり調整額)の算定（補助金適用後）

単位料金調整額	=	25.30	円	－	8円	=	17.30	円
(補助金適用後)								

5. 標準家庭料金の算定方法

東京地区等	
本体料金(税込)	= 基本料金(1,056.00円)
	+ 調整単位料金(130.46円) + 17.30(円) × 30m ³
	基準単位料金(税込) ↑ ↑ 単位料金調整額(税込)
	= 5,488円 ・ 本体料金は小数点以下切捨て

[参考]

原料費調整制度の概要

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金（ガス1m³あたりの単価を調整する制度です。
- ・ 「基準平均原料価格（57,250円/t）」と「平均原料価格（料金適用月の5ヵ月前から3ヵ月前の3ヵ月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定）」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m³あたり0.0891円（0.081円に1.1（消費税）を乗じた値）単位料金を調整いたします。
- ・ 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計値によります。
- ・ 料金の大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が156,200円（調整上限）を超えた場合には、「平均原料価格」は156,200円としてガス料金の調整を行います。